

トップメッセージ



平素より格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

当行は、2013年10月にソシエテジェネラル信託銀行をSMBCグループに迎え入れてスタートいたしました。2015年11月には、シティバンク銀行のリテールバンク事業を新ブランド「PRESTIA (プレスティア)」として統合し、「外貨」「不動産」「信託」という3つの機能を有した信託銀行として、幅広い領域におよぶ金融ソリューションをご提供しております。

当行では、2020年4月より、長期的なビジョンとして定める10年後に目指すべき姿「グローバル化・高齢化・デジタル化」が進展する中、外貨や不動産等お客さまのトータルアセットの管理・運用・承継で最も信頼され、社会に貢献する信託銀行の実現に向け、新たな中期経営計画をスタートさせました。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、社会・経済活動が広範な影響を受ける中、お客さまや従業員の健康と安全の確保を徹底するとともに、お客さまの生活に不可欠な金融サービスの維持に最優先で取り組みつつ、中期経営計画の下、「外貨」「不動産」「信託」の3つの機能をコネクした総合的・先進的なソリューションを通じてお客さまに価値ある商品・サービスをご提供し、お客さまに選ばれる信託銀行として持続的成長と企業価値の更なる向上を目指してまいります。

昨今、地球温暖化による気候変動や高齢化社会の進展等、さまざまな環境・社会問題が生じており、金融機関に期待される役割も極めて大きくなってきております。当行は、お客さま本位の業務運営を追求し、事業を通じた社会的な課題の解決とSDGsへの取組を一層強化することで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

今後とも温かいご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

2021年6月

代表取締役社長

荻野 浩三

中期経営計画

当行は、SMBCグループの一員として、2020年度から2022年度までの3カ年を計画期間とする中期経営計画を策定しております。

本中期経営計画は、ビジネスの状況や今後の業務環境の変化を踏まえ、より中長期的な視点でビジネスを強化していく観点から10年後の目指すべき姿であるビジョンを設定し、その実現に向けて取り組む当初3年間の計画と位置付けております。



ビジョン

10年後に目指すべき姿

グローバル化・高齢化・デジタル化が進展する中、外貨や不動産等お客さまのトータルアセットの管理・運用・承継で最も信頼され、社会に貢献する信託銀行

経営目標

移行ステージから成長ステージへ

- (1) 「外貨」「不動産」「信託」の3つの機能をコネクした総合的・先進的なソリューションを提供する
- (2) 信託銀行としての持続的成長を実現し、SMBCグループ全体の機能強化・発展に貢献する
- (3) 従業員一人ひとりの働きがい・成長を基本とした活気ある生産性の高い組織を確立する

戦略

- (1) 外貨をベースとした資産運用ビジネスのサステナブルな成長
- (2) ソリューション提案を通じた不動産ビジネスの拡充・多様化
- (3) 人生100年時代のライフプランを支援する信託機能の強化
- (4) デジタルを活用したオンライン営業と業務効率化の推進
- (5) エンゲージメント向上を通じた社会に貢献できる人材の育成

新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、市民生活や経済活動に甚大な影響が生じている状況を踏まえ、さまざまな対策を講じています。お客さまの窓口となる営業拠点においては、飛沫感染防止用のアクリル板を設置するなどの感染防止対策を行っているほか、在宅勤務の推奨、勤務スペースの見直しによるスプリット・オペレーションなどにより、お客さまと従業員の健康と安全の確保を徹底し、金融サービスの円滑なご提供に努めています。

また、SMBCグループとして、医学・医療関係機関への寄付をはじめとする地域・社会への貢献活動に取り組んでおります。

